



委員 長あいさつ
執行委員長 平井 賢治
今、労働者の賃金は下がり続け、社会保障や福祉の改悪で貧困が増大し、日本経済が停滞してしま...

確保する賃金や労働条件の確保が府民生活を守る上で必要であるという、府民合意を勝ち取ることを...

代議員の発言

大阪府構想は府の政策の失敗を外部に転換するもの



府の借金の原因は平成一桁代の普通建設事業費の増大と、バブル期の過大な需要予測に基づくプロジェクトの見直しができなかったことにある...

要求前進させ 組合員拡大



健康福祉支部相談所分会の重点活動方針は「組合員への世話役活動」と「働きやすい職場づくり」...

府職員司書の補充と育成を



市場化テストにより今年度から一部業務が市場化した府立図書館の状況を報告したい...

WTCへの移転は不合理



A電動の導入により、土木出先では、朝のミーティングや府民からの問い合わせに余計な矛盾が発生...

労働安全衛生委員会 の必要性と強化を



労働安全衛生法には、事業者は(中略)職場における労働者の安全と健康を確保するようにしなければならないと定めている...

「団結と共感」を 上げよう



一時金・給与カット、給与と制度の改悪などに怒りをもちながらも職場では、業務にがんばっている職員の実態が報告され...

夜間長時間勤務の改善を



11月から16時間以上に及ぶ夜間長時間勤務の二交代制が三職場で施行実施された。看護師個々の犠牲の上...

産技研は独法化でなく、中小企業支援の充実を



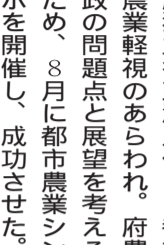
大阪府立産業技術研究所は、中小企業の技術支援を目的に設立された公設試験研究機関、独法移行が検討されている...

100名こえる 対話拡大



本庁職場である総務支部で新年度から三名の加入があった。支部では月一回組...

都市農業は多様な価値あり



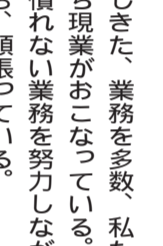
都市農業は、府民への食糧供給以外に、都市環境の保全等多様な価値を持つて...

専門性高い現業職務、単純労働扱いは不当



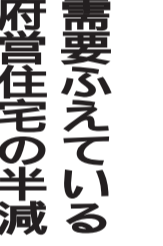
府立5病院が独法化に移行後、5年目、現業職場のうち、給食・クリーニング職場は、全面委託化された...

府公職労への役員二重加盟で非正規職員 の要求前進を



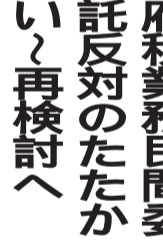
非常勤のボナナス支給が不当かどうかを争った枚方の裁判は勝利したが、ボナナスのない非常勤もいる...

需要ぶえている 府営住宅の半減は許せない



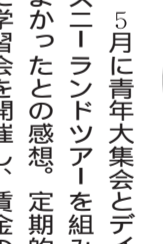
財政構造改革プランには、「府営住宅半減」案があり、さすく住宅関連団体と「府営住宅削減反対連絡会」を立ち上げた...

府税業務民間委託反対のたたかいは再検討へ



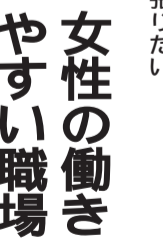
府税業務の民間委託反対の継続的な運動の中で、職場世論は形成され、見直し求める所属も生まれ、当局は「見直しも含めて検討」と再検討を示した...

点在している 青年をつなぐとりのくみを



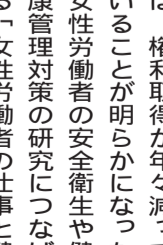
5月に青年大会とディズニールランドツアーを組みよかつたの感想、定期的な学習会を開催し、黄金的にかみや権利などを学んでいく...

女性の働きやすい職場づくりを



終業時の短縮は長年の女性部のとりくみの成果、しかし、保育特休の廃止、ズレる運動に努める...

技能労働職 給料表に適用に怒り



現業職場は退職後不補充で人員が減り、非常勤化や民間委託もさることな...

